



阪神・淡路大震災25年事業



ひょうご災害医療フォーラム

～災害列島に暮らす私たちへのメッセージ～

日時 2020年2月22日(土) 13:20~15:40 ※受付開始 12:50

場所 神戸国際会議場 1F メインホール
3F 国際会議室301(サテライト会場)
〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-9-1

参加
無料

事前申し込み不要
直接会場へお越しください

まさに「後悔先に立たず！」であった阪神・淡路大震災...

あれから25年が経過する今、異なるフィールドで活動するパネリストをお招きし、阪神・淡路大震災(あるいは東日本大震災)での体験を披露していただき、それぞれがその後の活動にどうつなげたか、あるいはその活動を通して未来の災害に備えるにはどう取り組むべきなのか、パネリストから一般市民の方々に問いかけるとともにメッセージを発信します。災害列島に暮らす私たちが、お互い災害に備えることへの理解を深め、改めて自助・共助・公助全てが相補うことの重要性を認識して、少しでも安全で安心できる未来を形作るための絶好の機会です。奮ってご参加ください。

主催: 阪神・淡路大震災25年ひょうご災害医療フォーラム実行委員会

共催: 第25回日本災害医学会総会・学術集会

お問い合わせ

兵庫県災害医療センター 総務課

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目3-1 TEL: 078-241-3131(代表)

阪神・淡路大震災25年事業

ひょうご災害医療フォーラム

～災害列島に暮らす私たちへのメッセージ～

基調講演 1



「阪神・淡路大震災からの
25年を振り返って」

室崎 益輝

兵庫県立大学 減災復興政策研究科長

基調講演 2



「いのちの砦:あの震災から進んだこと、
変わらないこと…」

中山 伸一

兵庫県災害医療センター センター長

パネルディスカッション

鍵本 敦

神戸市消防局 警防部長

中山 伸一

兵庫県災害医療センター センター長

加藤 寛

兵庫県こころのケアセンター センター長

植田 信策

石巻赤十字病院 副院長

村井 雅清

被災地NGO協働センター 顧問

大牟田 智佐子

毎日放送報道局 クロスメディア部 次長

福本 正幸

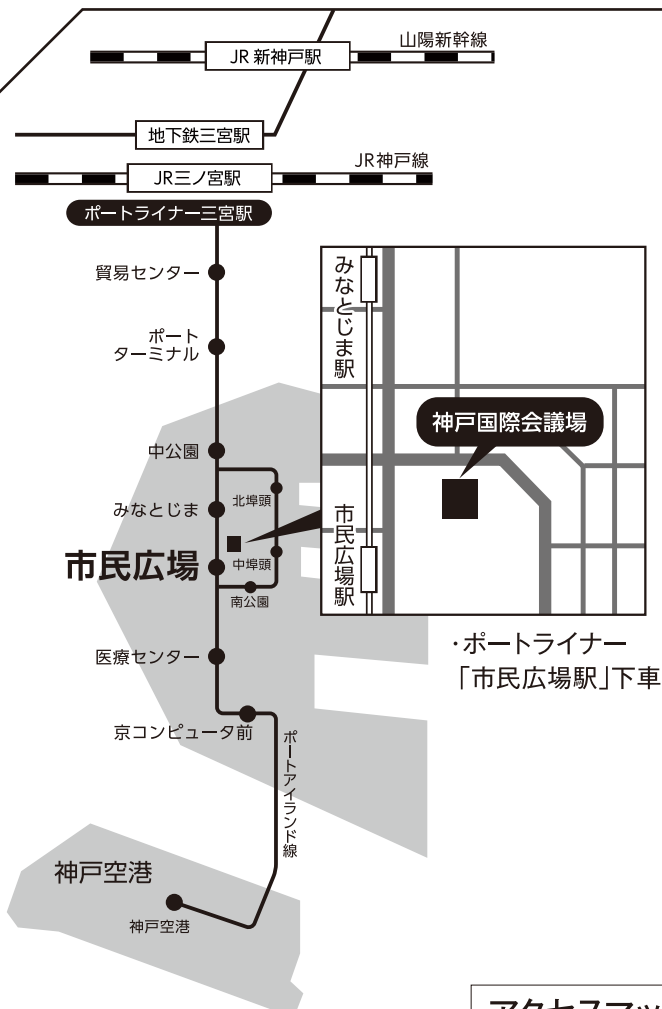
神戸製鋼ラグビー部 チームディレクター

臼井 真

神戸市立高羽小学校 音楽専科 主幹教諭

うた

神戸市立高羽小学校「しあわせを運ぶ合唱団」



お問い合わせ

兵庫県災害医療センター 総務課

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目3-1

TEL: 078-241-3131(代表)